

テーマ：アイヌの人たちの歴史・文化等（実践校）

石狩管内 石狩市立双葉小学校

■本実践のポイント（概要）

- ・ふるさとに対する愛着や誇りを育むため、総合的な学習の時間において、外部講師を活用し、アイヌの人たちの生活や文化について学ぶ時間を設けるとともに、弓を打つ活動などの体験的な学習の時間を設定しました。また、学習したことについて発表する活動やアイヌの人たちの文化について考えたことを交流し合う活動を行いました。

■ふるさと教育・観光教育の実践内容

①取組の様子

(1) 課題の設定

第4学年の総合的な学習の時間において、外部講師の方からのアイヌの人たちの歴史・文化等について説明や体験学習を通して学んだことを踏まえ、「大切に守りたい北海道の文化は何か」という問いを示し、児童が主体となって追究する課題を決めました。



【外部講師による講義・体験学習の様子】

(2) 情報の収集

衣食住について副読本を活用したり、北海道博物館を訪問したり、1人1台端末を活用した調べ学習を行ったりするとともに、公益財団法人アイヌ民族文化財団から、アイヌ文化活動アドバイザーを招聘し、アイヌの人たちの文化や生活様式などについて学びました。また、アイヌ文化についての動画を参考にしながら、口承文芸や座り歌について学習しました。



【学習発表会の様子】

(3) 整理・分析

これまで体験したり、調べたりした学習内容について整理し、分析することを通して、アイヌの人たちの文化を大切にしていくことの大切さについて学びました。



【学習発表会に向けて作成した資料】

(4) まとめ・表現

1人1台端末を活用し、学習したことをクイズ形式で紹介したり、アイヌの人たちの文化を守り続けるための工夫について協働で作成したプレゼンテーションを学年内で交流したりするとともに、学習発表会で、アイヌ語を使った神話や座り歌などを発表し、アイヌの人たちの歴史・文化等について理解を深めました。

②児童の感想等

- ・アイヌの人たちの文化について、様々な学習を通して、興味をもつことができました。
- ・外部講師の先生の話や、アイヌの人たちの文化についてのクイズ交流、学習発表会での他の人の発表を通して、アイヌの人たちのことについてより深く知りたいと思いました。

■取組の成果（○）と課題（●）

- アイヌの人たちの歴史・文化等に関するアンケートで、「アイヌの人たちの文化に興味がある」と回答した児童の割合が45%から100%に増加するとともに、児童の感想で、「もっと知りたい」「アイヌの人たちの文化を大切にしたい」等の記述が多く見られるなど、本学習を通してアイヌの人たちの文化に対する興味・関心が高まりました。
- 児童が実際に見たり触れたりする体験的な活動や考えたことを発信する主体的な学習を充実させたことにより、アイヌの人たちの歴史・文化等を大切にしようとする態度を育むことができました。
- アイヌの人たちの歴史・文化等の学びを深めることができるよう、総合的な学習の時間と他教科を関連付けたり、各学年の学習を系統的に整理したりする等、教育課程を工夫・改善する必要があります。